

# 大学生による『橋梁点検の現地学習会』 を実施しました

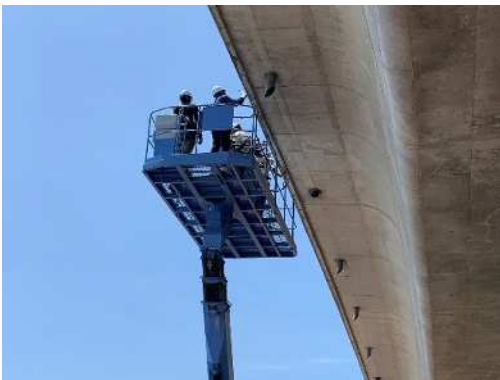
令和5年7月10日(月)に、茨城大学の学生の皆様を対象に『橋梁点検の現地学習会』を開催し、直接現地で橋梁の点検を体験していただきました。

この取り組みは、平成26年度から毎年行っており、今回で9回目となりました。常陸河川国道事務所では引き続き、国民の貴重な共有資産である道路橋を将来世代へ引き継いでいくため、メンテナンスの重要性を伝える活動を進めていきます。

## 《開催概要》

- 開催日時：令和5年7月10日(月)9時20分～11時30分
- 会場：国道6号旭高架橋(茨城県日立市旭町)
- 参加人数：茨城大学 学生 40名
- 実施内容：
  - ・損傷状況調査  
(打音点検、ひび割れ調査、非破壊調査)
  - ・VRを用いた橋梁点検の疑似体験
  - ・補修対策の事例紹介

## 《学習会の様子》



高所作業車上での  
テストハンマーによる打音点検



橋梁箱桁内部のひび割れ調査



VRを用いた  
橋梁点検の疑似体験



非破壊調査  
(RCレーダ)



非破壊調査  
(テストハンマー)

<問い合わせ先>

常陸河川国道事務所 道路管理第二課

電話:029-240-4073